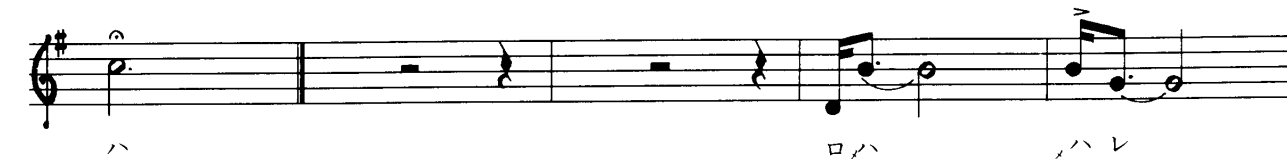


ミンネトンカの湖畔にて (アメリカインディアン民謡)



all 8va .....



(原歌詞の訳)

ムーン・ディア きみの汚れない心のうち  
が こんなそば近くに感じられるなんて

サン・ディア 私はもう何も恐れはしないわ

まっ青な空が やさしくきみを見降している  
波たちは輝き さざめきながら 光を贈って  
くれている

お聞き

この先 生きて行くことができても  
あるいは 死ぬことになろうとも  
ぼくの きみへの愛は変わらないよ

あ、ムーン・ディア この空の下で きみ  
がこんなそば近くにいるなんて

(註) ムーン・ディアは月の鹿の意で女のインディ  
アンの名。サン・ディアは太陽の鹿の意で、男の  
インディアンの名

(練習上の注意)

これはアメリカ・インディアンの子供の歌です。各小節の  
あたまたの16分音符にアクセントのついたものとつかないものがあ  
りますが、アクセントのあるものは、ポルタメントをつけて演奏  
します。

冒頭の二小節の休みは月に映ゆる水面を表わす箏と十七弦の前  
奏の形が終始します。五小節目の乙の「ロ」から甲の「ロ」に移  
る場合、第四孔を少しあげ、甲の「ロ」になってから閉じます。

一般にオクターブの飛躍は裏孔を少しずらすことによってレガ  
ートに演奏できます。